

News Release



新しい発見、新しい結合、新しい価値。
北陸未来共創フォーラム
産学官金プラットフォーム for Innovation challenge



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

令和7年12月3日

各報道機関文教担当記者 様

北陸三県観光オープンデータハッカソン2025を実施 —HACK THE HOKURIKU！観光をアップデートせよ—

北陸未来共創フォーラム観光分科会（事務局：金沢大学先端観光科学研究所）は、2025年12月7日（日）に、北陸三県観光オープンデータハッカソンを実施します。

北陸未来共創フォーラム観光分科会では、北陸三県（富山県・石川県・福井県）の観光アンケート調査約7万件を統合し、横断的な分析やアプリケーション開発に活用できるデータ基盤を整備し、令和7年10月から公開しています。本イベントでは、シビックテック（※）の力を活用し、北陸三県観光データを横断的に扱い「データで観光を設計する」ための実践的な開発します。

北陸未来共創フォーラム観光分科会では、今後も「観光データ活用スキルの習得と人材育成」、「地域課題に基づくデータ活用型プロトタイプの創出」、「北陸三県を横断した観光DX・データ連携」を推進します。

ついては、当日の取材・報道をよろしくお願ひします。

シビックテック（※）

市民や技術者がテクノロジーを活用して社会課題を解決し、行政サービスや地域コミュニティをより良くする取り組みのこと。オープンデータや参加型の開発が特徴。

【北陸未来共創フォーラム】

北陸経済連合会と北陸三県の国立4大学を主幹会員とした、地方創生に向けて、多種多様な北陸のプレーヤーが出会い、交流するための「産学官金プラットフォーム(地域連携プラットフォーム)」。地方創生を力強く進めるための基盤として、「経済・産業活性化」と「人材育成・地域定着」の2つの未来ビジョンを掲げ、8つの分科会を運営しています。(https://hokuriku-mirai.jp/)

北陸三県観光オープンデータハッカソン2025

日時：2025年12月7日（日）9時から18時30分

会場：カグール（福井県敦賀市神楽町1-1-5）<https://minato-tsuruga.jp/kaguru/>

主催：北陸未来共創フォーラム観光分科会（事務局：金沢大学先端観光科学研究所）

共催／協力：とやま観光推進機構，石川県観光連盟，福井県観光連盟

参加者：主に北陸三県の，大学生，大学院生，研究者，プログラマなど

<本件問い合わせ先>

金沢大学融合系事務部総務課 高田美緒

TEL：076-264-5920

Mail：yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp

北陸三県観光オープンデータハッカソン2025

日 時 : 令和7年12月7日(日) 9時から18時30分

場 所 : カグ〜ル(福井県敦賀市神楽町1-1-5)

<当日のスケジュール>

9:00 開会, 趣旨説明, データ紹介

9:30 開発スタート

13:00 中間メンタリング

16:30 成果まとめ

17:00 発表・表彰・講評

18:30 閉会

<開発テーマ例>

参加者は以下の3つのターゲットのうちから選択し, どのような課題解決を行うか決定

①観光事業者 ②行政 ③観光客

来訪者分析: アンケートデータから満足度と支出傾向を可視化

宿泊・消費動向: 旅行目的別の宿泊地分布や支出金額を分析

移動・交通動線: 北陸新幹線延伸による来訪経路の変化を可視化

観光 UX デザイン: 観光データを活用した体験アプリやダッシュボードを試作

NPS・自由記述分析: 自由回答欄を AI 解析して満足度構造を抽出

<使用データ>

主データ: 下記三県の観光アンケートの統合データ

- ・とやま観光推進機構 公開アンケートデータ
- ・石川県観光アンケートオープンデータ
- ・福井県観光連盟 HAPPINESS アンケートデータ

補助的利用可能なデータ: 気象庁オープンデータ API, 国土地理院地図 API,
公共交通オープンデータ等

<成果公開>

GitHub で成果コード・可視化成果のオープン公開, など